

活動内容

〈題〉 子どもの健全育成のためのよりよい関わり方について

学級名 盛岡市立仙北小学校PTA教養部

学級担当者 白木 志津江

1 学級の組織ならびに学習のねらい及び重点

- 構成員 盛岡市立仙北小学校PTA会員
- 学級の運営組織 盛岡市立仙北小学校PTA教養部
- 学習のねらい・重点 子どもの健全育成のために自主的な活動を行い、教養を深める

2 学習計画と活動の状況

回	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
1	7月8日 (火) 10:30~ 12:00	『「自分からできる子」を育てる親の魔法の言葉とは』	日本支援助言士協会 コミュニティーカウンセラー 株式会社モナカ運営管理部所属 東海林 千秋 氏	35人
		内容	感想など	
		・自分たちの子育て、子どもへの言葉かけについてグループワーク ・自分からできる子を育てる言葉かけ ・「Iメッセージ」の大切さ	(参加者の感想から) ・90分があっという間に過ぎました。グループワークもあり、他の保護者の方と共に感しあえたことで、自分だけではないと気付け勇気づけられました。 ・日々の声かけがどれだけ大事なのか思い知らされました。「悪魔のささやき」が心に刺さりました。自分だけではなく、家族みんなに共有して楽しい子育てができたらなと思います。	
2	日時	講話題	講師（職・氏名）	参加人数
		内容	感想など	

3 成果及び今後の課題

(1) 成果・活動において工夫したこと など

- ・グループワークが多く、保護者同士で子育ての悩みを共感し合うことができて有意義な時間となった。
- ・前年度の資料を参考に、教養部員で協力して運営にあたることができた。

(2) 今後の課題

- ・PTAが講演会に参加しやすい時期について検討し、教養部員だけでなく広く参加者を増やしていくこと。

(3) その他、今後の「学びのつどい」の在り方に関すること など

- ・種類豊富な学習選択講座があり、講師を決める際大変役に立った。
- ・選択講座の中に、「情報教育」(ネットリテラシー、フィルタリング、生成AIなど)に関する講座があると選択の幅が広がる。